



# オリーブ通信

2015年  
4月号  
2015.4.25発行  
第162号

<http://www.ne.jp/asahi/olive/kusatsu>

## 〈草津市立まちづくりセンター12周年イベント〉

3月7日、草津市立まちづくりセンター12周年イベントが行われオリーブの一員として参加しました。

今回のイベントは「笑顔がつむぐ 草津の未来」というテーマで、草津市長のご挨拶で始まりました。まずは「まちセン今昔物語」、スライドの放映とともに、まちセン誕生以前のお話、まちセンの歩み、まちセンの未来の順番で紹介されました。次のトークでは、まちセンを支えてきた方々にインタビューして、まちセンの歴史の中で、皆さんが知らなかったいろいろな苦勞が語られました。まちセンの参加団体の皆さんは、ボランティアとして草津を住みやすい街にするためにいつも黙々と貢献していることに感動させられました。

12時頃、昼食交流タイムになりました。参加者の皆さんはロビーでコーヒーとかケーキとかを頂きました。私達オリーブの田中一美先生たちが作られたカレーも皆さんに好評でした。午後の最初のプログラムは、皆さんが一番楽しみにしていた草津市立渋川小学校児童の皆さんの紙芝居です。子供たちは子供らしい純真な口ぶりとかわいらしい絵で民間に伝わる渋川の歴史を紙芝居にして私たちに紹介してくれました。今回のイベントは子供たちの参加で一層生き生きしたものになりました。その後、見事な花架拳、南京玉すだれ、



朗読などまちセン参加団体のパフォーマンスが披露されました。特に南京玉すだれの演技と語り口には、会場が笑いにあふれました。



最後、全員で江州音頭に従って、盆踊りをしました。私は外国人として初めて江州音頭と盆踊りに触れて、最初は全然わからなかったのですが、だんだん皆さんの熱情の影響で、皆と一緒に踊れるようになりました。まちセンの12周年イベントはこのように賑やかな雰囲気の中で終わりました。(レポート：張苗苗)

## 中川先生のへんてこ日本語

57



### 先生は推薦書を書きましたね

中国人留学生からメールが届いた。「前に先生は〇〇奨学金の推薦書を書きましたね。おかげさまで合格しました。」これを読んで、思わず苦笑いしてしまっ

た。  
「先日先生に〇〇奨学金の推薦書をお書きいただいたのですが・・・／＼お書きくださったのですが・・・」などと訂正したいところである。

「やりもらい」の授受補助動詞を用いて、「恩恵／感謝」の意を表すのは、この留学生のような上級の学習者にも難しい。

ここで問題にしたいのは、誤用や非用（文法的には正しいが、母語話者はこうは表現しないだろうというもの）ではなく、この表現に対する日本人の評価である。私のような学習者の日本語に慣れている者なら、まだ補助動詞が使えないレベルと評価し、苦笑いもできるが、外国人の日本語に慣れぬ人なら、「失礼な！感謝の意も表わせないのか」と、怒り立ってしまうであろう。

補助動詞に限らず、「依頼」や「断り」にしても、婉曲的表現をよしとしない人には、直接的表現を多用し、日本人とのミス・コミュニケーションを引き起こしかねない。

先日、大阪の繁華街で、「〇〇はどこですか」と、唐突と話しかけられた。しかも顔と顔とがぶつかるような距離で話されたので、びっくりのあまり、うまく返答できなかった経験がある。

セクハラやパワハラ同様、マナーハラ（マナー・ハラスメント）なんてのもあるそう。マナー違反を厳しく指摘するとハラスメントになる。最低限のマナーは守ってもらいたい、みんながみんな同じ言語行動を取るのなら、日本語教師は職を奪われてしまう。こんな原稿を書いていたら、日本人学生が研究室のドアをノックした。「先生、昨日の課題ください。」これって、マナー違反？

京都外国語大学 日本語学科教授 中川良雄



#### 4/4 (土) オリーブでお花見をしました。

総勢 11 名、生徒さんが少なかったのですが、旧草津川の桜並木の下でシートを広げ楽しく歓談しました。桜もちょうど満開でタイミングも最適な日となりました。

食べ物や飲み物は皆さんの自発的な持ち寄り、また行く途中で立ち寄ったコンビニで調達しました。本来ならアルコールが欲しかったところだったのですが、お花見の後には授業が控えておりました。皆さん自粛（あきらめきれなかったのか、K先生はノンアルコールビールを持参でしたね）

そのうち、しりとり遊びをやろうということになり皆で車座に座り名詞限定でしりとり遊びを始めました。生徒さんは初めてだったので、ルールを説明しました。

「ん」で終わる単語を連発したり、「の」を受けたメイデイさんがちょっと考え、あった！という素振りで自分が食べているおにぎりを指差して「のり」と答えたりと笑いが絶えないしりとりでした。

やってみて意外だったのは当然我々日本人の方が知ってる語彙が多いので有利だと思っていたのですが、案外出てこない。けっこう「う～ん」と、うなってしばらく単語が出てこないことがありました。

また、中村さんの趣味である俳句、短歌の話題も出てきて簡単だから作ってみたらと言われたのですが、にわかには難しく。その場で桜を季語にした俳句でもひねることができたら、まさしく日本の花見って感じだったでしょう。秋の紅葉と並び、季節の節目を感じさせる桜は日本人にとっては特別に思い入れがある花だと思います。4月は出会いと別れの季節でもあり、桜を見るたびに昔の事を思い出す人も多いのではないのでしょうか？

最後に自力では無理なので他力を借りて桜の入った句を紹介します（翌日の新聞のエッセイで桜の話題にでてきた句です。タイムリー！）

（レポート：豊村信良）



さまざまのこと思ひ出す桜かな  
花咲いて思ひ出す人皆遠し

松尾芭蕉  
正岡子規





——オリーブ班紹介その3——

ベトナム人とタイ人の生徒がいます。土曜もときどき仕事が入るので、全員がそろうことは、なかなかありません。いつも1人か2人の少人数なので、じっくり教えることができます。

私はタイ語もベトナム語も分からないので、日本語だけ使って教えています。よく図や絵を描いて説明します。ホワイトボードは使わず、紙に書いて、授業が終わったらその紙を生徒に渡します。渡す前に写真を撮っておいて、それをFacebookに載せています。そうすれば休んだ人も読めます。

N3対策をやっているグループは他にもあって、オリーブ蔵書のテキストは争奪戦になるため、自分でテキストを買いました。草津駅前にジュンク堂ができて、便利になりました。草津駅前のジュンク堂は、日本語のテキストもいろいろそろっていますよ。  
(担当：納谷久美子)



N3 対策勉強中です。



この3人には縁があるんですね



初めまして、宇野と申します。今は、初級のクラスを受け持っています。先週は「みんなの日本語」第31課を勉強しました。 学生は、中国人の田さんと、インドネシア人のアスロールさんです。

二人は、パナソニックの同僚です。去年日本へ来たばかりです。 実は、彼らはもともと、僕がアルバイトで日本語を教えていた生徒でした。ところが、僕が仕事の都合で授業を続けられなくなってしまい、恩地先生に後を引き継いでいただきました。忙しくなったので、オリーブもその後長い間休んでいました。すみません。

最近ちょっと暇になったので、オリーブに復帰したら、田さんとアスロールさんがいてびっくりしました。彼らもちょうどその週に初めてオリーブへ来たそうです。二人ともとても日本語が上手になっていました。残念ながら、田さんは5月、アスロールさんは7月に国へ帰ります。でも、二人とも日本語の勉強は続けると言っています。今はインターネットもあるので連絡が取れます。これからもがんばってほしいです。  
(担当：宇野幸一)

——オリーブでがんばっている学習者紹介⑤——



私の仕事は機械加工です。私の趣味はドラマを見ることと音楽を聞くことです。日本は技術が進んでいます。私の目的は日本語を勉強することと機械加工の技術を身につけること。私の名前はコンです。去年の9月にベトナムから来ました。私は日本でN3に合格したいです。3年後、国へ帰ってから日本の会社で仕事をしたいです。よろしくお願いします。  
(グエン・タイン・コンさん)



Xin chào

私はフンと申します。ベトナムから実習生として日本にまいりました。外国は日本が初めてでした。楽しみでした。日本は富士山が有名ですから3年間日本に住んでいる内にぜひ一度行きたいです。今、オリーブで日本語を勉強しています。今年の目標はN3です。そして日本のこともたくさん勉強したいのでよろしくお願いします。ありがとうございます。  
(グエン・マイン・フンさん)

先月の活動(3月)



日本語教室 3/7 (M),14,28,(36回)  
 まちセン 12 周年イベントカレー作り  
 3/6(金) (田中一)  
 まちセン 12 周年イベント当日昼食他手伝い  
 3/7(土) (田中一)  
 まちセン 12 周年イベント 3/7(土) (恩地)  
 まちセン実行委員会 3/9(月) (田中一)

今月の活動予定(4月)



日本語教室 4/4 (M),11,18,25(4回)  
 まちセン運営協議会全体会議 4/21(火) (田中一)  
 KIFA 理事会 4/10(金) (恩地)  
 BNN 第1回運営委員会 4/26(日) (佐野)  
 会計監査 4/18(土) (渡邊・平岡・小春)



●日本語教室の(M)は定例ミーティング ●( )内は参加者、または 参加予定者。敬称略



参加人数 (3月)

	3/7	3/14	3/28
先生	18人	19人	10人
生徒	15人	16人	18人



会員の動き (3月)

〈入会〉 亀田千明さん 3月28日入会  
 〈退会・休会〉 なし  
 〈賛助会員〉 なし



お知らせ

オリーブ 27 年度総会

日時：5月10日(日) 10:00~12:00  
 場所：まちづくりセンター2階202号室



懇親会

日時：同日 12:30~  
 場所：トラットリア デラ・メーラ  
 草津市西大路町 9-18  
 Tel:077-563-7901



(亀田千明さん)

初めまして。学生時代に日本語を教える勉強をしました。実際に教えるのは初めてなので、皆さんと一緒にがんばります。仕事で中国の大連に3年住んでいました。中国語もまだまだ勉強中なので中国の方、ぜひ教えて下さい。よろしくお願いします。



お知らせ

オリーブ日本語教室番外編「しりとりをしよう！」

4月4日、夕方4時集合で花見に行きました。よんよんよん。先生・生徒合わせて10人ぐらい。旧草津川の桜をながめながら、お菓子を食べて、おしゃべりしました。そのあと授業があるので、ビールはありません！

さて、その時に、みんなで「しりとり」をしました。難しい言葉は、生徒さんが分かるように、みんなで説明しました。楽しいし、勉強になるので、今後、オリーブの授業の前に、「しりどりの会」をしませんか？授業で使っている部屋は、17:30から使えます。せっかく使用料を払っているのに19時からしか使わないのはもったいない！それぞれ、おやつを持ち寄って、楽しくしりとりをしましょう。難しい言葉は、分かるように説明してくださいね。(納谷久美子)

<編集後記>

4月初めに急に思い立ってバンコクへ。向こうで日本語教師をしている友人と、そして先にタイに行っている友人とバンコクで合流して3人で食事をするのが目的の短い旅。(カッコいいでしょ！)ホテル以外はほとんどiphonも使えず連絡はホテルにいる間のメッセージのみ。初めてのバンコクではもちろん右も左もわからず。彼女たちに無事会えるのかも自信なく...でもまあ何とかやる...といつものように楽天的に。そう、無事会えました。異国で再会した時の喜びは何にも代えがたく。私達3人の出会いも日本語ボランティアがきっかけ。この時もまた日本語のボランティアをしていて良かったとつくづく実感。でもバンコクは暑い。暑いからこそ辛い料理もすこぶる美味しく思えるのかな。4月が1年で1番暑いらしい。(S.E)

